

安全衛生チェックリスト

在宅介護サービス業用

安全で健康な職場づくりのためには、まず、職場の安全衛生に関する状況について、把握することが大事です。このチェックリストは、在宅介護サービス業で働く方々の安全衛生の確保を推進するための、安全衛生管理上の基本的事項について代表例を掲げたものです。安全衛生管理体制や、健康管理、介護作業の安全衛生に関すること等の基本的な事項に問題がないか、早速点検してみてください。

点検の結果、実施されていない事項があれば、改善を行い、安全で働きやすい職場づくりに努めましょう。問題があった事項をいち早く改善することが労働災害防止の決め手となります。

なお、「在宅介護サービス業におけるモデル安全衛生規程及び解説」には、これら以外にも、安全衛生管理上取り組むべき項目が、よりきめ細かく掲げられていますので、安全で健康な職場づくりの指針として活用してください。



だれが点検
するのか

- この点検は、事業者または管理責任者が行って下さい。

いつ、点検
するのか

- 職場の安全衛生管理の現状を把握するために、今すぐに点検してみてください。そして、問題点を改善した後、もう一度点検して、改善の効果を確認しましょう。
- また、良好な状態を維持していくためには、定期的に点検を行うことが大切です。
- 全国安全週間（7月1日～7日）、全国労働衛生週間（10月1日～7日）、年末年始無災害運動（12月15日～1月15日）など、機会をとらえ点検して下さい。

どのように
点検
するのか

- 点検表の該当する項目を一つ一つチェックして下さい。チェックに際しては、点検者自らが現状を把握するか、職場の責任者とおして確認して下さい。

改善に結び
つけよう

- 「はい」にチェックした項目については、さらに充実に努めるとともに、「一部実施」「いいえ」にチェックした項目については、早速、改善して下さい。
- 改善に当たっては、モデル安全衛生規程及び解説に基づき、総合的、計画的に取り組む、改善の効果を確認しながら進めることが大切です。

